

# 木材ジャーナル 名古屋・せぶ

平成31年3月号 No.142

名古屋木材組合  
名古屋港木材産業協同組合

## 名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会が 飛島村臨港地区連絡協議会と懇談会を開催

名古屋港造船団地、西二区鐵鋼関連企業協議会、名古屋港埠頭上屋組合（西部部会）、西三区南部企業連絡協議会、名古屋港木材産業協同組合など西部臨海地帯に立地する10グループの企業体で構成する名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会・西部臨海工業地帯防犯協議会（いずれも嶺木昌行会長）は、平成30年12月6日に、名古屋港の西部臨海地帯における諸問題について飛島村臨港地区連絡協議会（飛島村、名古屋港管理組合、蟹江警察署等で構成）と懇談会を開催しました。



飛島村との懇談会

### 飛島村への要望

・飛島バスの蟹江線と名港線の増便、朝夕の増便、最終便を遅くしてください。バス停に屋根を設置してください。名二環が完成したら名古屋駅発着便を新設してください。

(回答)

蟹江線は、特に朝の乗車率が高くなっているため増便対応も視野に検討していきます。最終便の増便は現状の運行状況全体を見直す必要があるため、困難であると考えられますが利用者の意見を伺いながら検討していきます。停留所の照明設備は近くに電柱があるところには防犯灯を設置しています。12月末ごろに「西部税関南」のバス停に屋根を設置する予定です。それには照明灯を設置しております。それ以外のバス停については企業連よりの要望書を基に設置場所の妥当性、利用者数を鑑みて設置を検討していきます。現在車両更新の時期で再投資のタイミングを検討しています。蟹江線、名港線の朝の増便する場合は、新たな車両・運転手の確保が必要で、現時点での優先順位では名古屋駅までの発着便の検討は入っていません。

### 名古屋港管理組合への要望

・造船団地岸壁近くの航路内に数百メートルに亘り籠のような仕掛けを落として航路を塞いでいる。管理組合で何か対応をお願いできないか。

(回答)

港内において漁具を設置する場合は、岸壁の前面及び航路付近等船舶の航行の多い場所を避けるようお願いしています。造船団地の利用に不便を感じたという事があれば、管理組合海務課までお電話ください。

・昨年夏、金岡近辺の貯木場・水路の水が変色しこの一帯が大変な悪臭に悩まされたので、再発防止をお願いしたい。

(回答)

昨年の悪臭問題を受け、随時貯木場の水の交換を行い、水質検査を継続しています。このような取り組みを継続して行っていきます。

### 蟹江警察署への要望

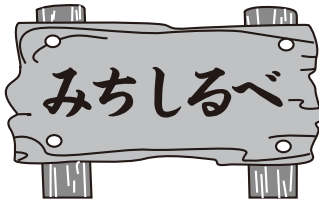
・西部税関南側の横断歩道に歩行者信号機を設置してください。自動車専用信号では確認しづらく危険です。

(回答)

信号機の表示が認識しやすいようLED灯器を警察本部に要望しております。

などのやりとりがされました。

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



## SDGs (持続可能な開発目標) への関心が高まる中、 森林・林業・木材業界が循環型・低炭素社会の実現に主導的役割を!!

名古屋木材組合

組合長 西 垣 洋 一

今、私たちの地球社会は、気候変動、生息地の消失と劣化、汚染、貧困、格差拡大など多くの課題を抱え、崩壊の危機にさらされています。こうした中、国連は2015年これらの課題克服に向け、行動計画目標であるSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) を採択しました。このSDGsは政府・企業に対し、従来の利益追求だけでは解決されない社会課題や事業を通じた社会貢献に向き合うことを提唱しています。

翻って私たちの林業・木材産業では、戦後続いてきた街づくりにおける木材から非木材の流れを変え、木材を優先して活用する“Wood First (ウッドファースト) 社会”の実現に向け、木材の有効利用を推進してきました。又再生可能な資源である木材の利用の拡大は、森林・林業の活性化のみならず地球温暖化の防止、地域経済の活性化 (地域創生) を通じ、豊かな暮らしや低炭素社会の実現に貢献するものです。今こそ「伐って、使って、植えて、育てる」という循環型社会の実現に向け、川上から川下の全ての業界団体の更なる協力体制が必要となっています。

SDGs が掲げる17の開発目標の多くは、我々の業界が取り組む循環型社会の実現を通じて貢献するものであり、木材需要の拡大と有効利用は、「持続可能な社会の実現」に不可欠といえます。改めてこのことを自覚し、誇りと責任を持って将来に向け、一層の木材の有効利用を推し進めて行かなければなりません。只、現状は供給と需要の両面での課題を抱えており、今後はその取り組みの強化が必要となります。

### 【森林・林業・木材産業の今後の取り組みの道標】

#### [供給面の課題と取り組み—森林・林業の再生 (循環型社会の実現)]

- ・「伐って、使って、植えて、育てる」という木材の循環利用には、現状疲弊し意欲が低下している山元の力こそ不可欠な為、森林の集積・整備に向け新たな森林管理システムの構築が急務となっています。
- ・森林環境税 (2024年度) と森林環境譲与税 (2019年度) は、この課題克服に向け創設され、国税として国民から徴収される森林環境税 (600億円程度) の収入相当額は、市町村及び都道府県に対して、森林環境譲与税として譲与されます。
- ・使途は、間伐や路網など森林管理システムの運用に加え、木材利用の促進や普及啓発・PR、担い手の確保、人材の育成に向けられます。特に青少年が木に興味を持ち、林業・木材業界の将来を担う人材や、木造建築物の建築家の育成に繋げることが大切となります。

#### [需要面の課題と取り組み—新市場・新分野の構築]

- ・木材需要の柱である新設住宅着工数は、少子高齢化などにより中長期的な減少は不可避
- ・木の住まいの良さをPRし、木造住宅の潜在需要の掘り起こしを図る
- ・新市場・新分野の創造・構築による木材需要の拡大
- ① 非住宅分野の木造化、木質化による木造非住宅市場の開拓 (中大規模木造建築物)
- ② 空き家対策、既存住宅流通・リフォーム市場の活性化
- ③ 断熱・省エネ資材の開発 (省CO2 温暖化対応木材資材・木質新素材商品etc)
- ④ その他

組合としましてもこの道標を踏まえ、これらの供給と需要の両面での取り組みを強化し、非住宅中大規模木造建築物分野での建築士協会や、既存住宅流通・リフォーム分野での不動産業界などとの連携を強化し、産官学の協力体制の下、更なる木材の有効利用と需要の拡大を図り、循環型社会を実現し、延てはSDGs への貢献も推進して参ります。

## ◆ 合縁木縁 ◆

### 「情報の取り扱い注意？」

「IT (Information Technology) 革命」という言葉が2000年に流行語大賞に選ばれました。それからすでに20年近くの年月が流れ、今ではある程度の情報であれば、いつでも・どこでも調べることができるようになり、とても便利な時代になりました。私も今では欲しい商品や外食するときは、GoogleやYouTubeなどを利用して、とりあえずインターネットの情報を調べてしまいます。

ただこのように情報があふれてくると、その情報を正しく扱う能力や正誤の判断する能力が必要になってくるように思えます。最近ではフェイクニュースというあえて違う情報を流すことで相手を貶める事件なども起きています。それゆえに正しい情報は昔よりも価値のある材料になっていると思います。調べた情報を真に価値あるものにするためにはネットなどで調べるだけでなく、行動・体験をする必要があると思っています。そこは今も昔も変わらない部分ではないでしょうか。

またIT革命によってもたらされた変化は表に出てくるネットの情報だけでなく、FacebookやAmazonなどが急成長した要因の一つでもあるビックデータの利用もITによる変化だと思えます。これは数年間・数十年間の膨大な情報であり、このデータをもとに企業戦略を考えることができます。ただこのようなデータには個人情報や重要な情報が含まれていることが多く、情報漏洩やハッキングを防ぐためにセキュリティを備えることが必要になってきます。情報とは有用な反面、人によってはそれを悪用することもできてしまいます。

このようにIT革命によって、生活も仕事もあり方が変わってきています。平成も終わり、これからの未来ではまた違った産業の革命がおこるでしょう。その時はまたIT革命のように環境が変わることが予想されます。自分自身も仕事のやり方もその時代に適応してゆく必要があると思います。私自身もまずは自分が少しでも時代に適応できるようにアップデートしていけたらと思います。

今回は、(株)清水陽介商店 専務取締役 清水 俊晴氏にお願いします。

## 木場すずめ

### 『早起きは三文の得(朝活)』

今から2年程前、とある材木屋の社長さんから「午前4時に起きて5時に会社へ行く」というお話をお聞きしました。さすがに午前5時に会社に行くことは出来ないため、自宅のできる「朝活」を真剣にやってみようと思えました。実は以前は夜型の生活習慣が長く続き、朝活に何度も挑戦してみましたが三日坊主に終わっていました。

「朝活」と言えば、朝日を浴びながらのジョギングや、女性に人気のワンコインヨガ、ビジネススキルに役立つセミナー参加など様々あります。私が「朝活」として行っていることは、ただひたすら中国語の勉強の為に中国の音楽を聴いているだけですが、不思議なことに自然と頭に入ってきます。

夜間に勉強をしていた頃は、照明の明かりで目が冴えてしまい、すぐに寝付けないという事が多々ありました。それが今では朝型の生活習慣に変えたことにより、十分な睡眠も確保できて目覚まし時計も1回掛けるだけで（一発勝負であと5分寝たいとかが無くなる）とても快適な目覚めになっています。

また、仕事面でも頭が一番冴えている朝に計画を立てることが、より質の高い行動に繋がることを実感しています。「朝活」の基本である「夜型から朝型に生活リズムを切り替える」という生活習慣を試してみませんか?!皆様に是非お勧めします。





弥富市長との懇談会を開催

平成31年 2月15日(金)午後1時より弥富市役所で、安藤正明市長と嶺木昌行名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会会長との懇談会が開催され、西三区南部企業連絡協議会の平澤理事(川崎重工(株))も参加しました。

懇談会では、事前に提出した西三区南部企業連絡協議会からの要望(コミュニティバスの利便性の向上、道路一斉清掃への協力、こまめなゴミの回収や蟹江警察署・名港管理組合への要望事項について問題解決に協力してほしいなど)が話し合われました。



弥富市長との懇談会

お知らせ

☆☆☆ 名古屋港木材産業協同組合第44期総会を開催します ☆☆☆

日時:平成31年3月26日(火)午後3時~

場所:名古屋港木材会館会議室

議題:第44期決算及び第45期予算の決定、名古屋西部木材港開港50周年記念事業の報告承認、新理事長の選任など。組合員の皆さんのご参加をお願いします。

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

蟹江署管内で店舗等を狙った侵入盗被害が多発!!

2月中、蟹江警察署管内において、深夜に閉店後の店舗を狙う侵入盗被害が多発しました!

犯人はいずれも店舗窓ガラスを割り侵入、現金等を盗んでいます。

店舗や事務所等夜間人気が無くなる場所は泥棒に狙われやすいので防犯対策をお願いします。

【防犯上の注意点】・防犯カメラ、センサーライトの設置、目に見える防犯対策をしましょう!

・無人でも室内灯を点灯させる等して、犯人に留守を悟られないようにしましょう!

◆ 広告コーナー

快適な環境づくりに取り組む

**INOUE**

■バグフィルター集塵機	■破砕機 ウッドグラインダー	■木質ペレット製造装置
■サイクロン集塵機	■粉砕機 ファンシュレッター	■ブリケット
■定量排出装置	■火花探知器・安全装置	■送排風機
■トラック積載装置	■異物除去器	■ダクト部品

井上電設株式会社 | 名古屋市中区金山4丁目3-17  
 TEL(052)322-5271  
 FAX(052)332-5273  
<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail:tech@inoue-d.co.jp

新型 **GENEO** 誕生!

Clean Tech Diesel

TOYOTA

**トヨタL&F中部株式会社**

本社 TEL:052-882-6411  
 名港(営) TEL:0567-55-0722  
 小牧(営) TEL:0568-77-5365  
 高山(営) TEL:0577-33-4020

発行 名古屋木材組合  
 発行者 西垣洋一  
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10  
 TEL <052> 331-9386  
 FAX <052> 322-3376  
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合  
 発行者 嶺木昌行  
 〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74  
 TEL <0567> 57-2017  
 FAX <0567> 57-2018  
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会